

# News Release

2023年6月28日

## ソーシャル・インパクト・ボンドを活用した実証事業への参画について

株式会社熊本銀行（取締役頭取 野村 俊巳）は、熊本市（高齢福祉課）、株式会社J.H.Wellness、株式会社アスリートクラブ熊本と連携し、介護予防プログラム「ロアツソ・ウェルネス・プログラム」に参画いたしました。

当プログラムは、運動機能向上、健康づくりの意識醸成、運動習慣形成、仲間づくりを目的とした新しい健康プログラムであり、社会課題を解決するための新たな官民連携の仕組みである成果連動型民間委託契約方式（PFS）のうちソーシャル・インパクト・ボンド（SIB）の手法を活用しており、当行は金融機関として株式会社J.H.Wellnessへの融資による支援を行いました。

※ ソーシャル・インパクト・ボンド（SIB）とは、民間資金を活用して社会課題解決型の事業を実施し、その成果に応じて地方公共団体が対価を支払うスキームのこと

### ■ スキーム図



### 【ロアツソ・ウェルネス・プログラムの概要】

- 理学療法士等の監修による専門プログラム
- 令和5年度は、65歳以上の方450名を対象に同プログラムを使った健康教室を開催
- プログラム終了後も、地域の多彩な健康づくりの場での運動継続を支援

今後も熊本銀行は、今回の取組みのように地域貢献を目指した活動を継続して参ります。

《 本件に関するお問合せ先 》

(株)熊本銀行 ソリューション営業部 担当：西田 金森

TEL 096 - 385 - 1280